

# ぎかいだより むらやま



写真/

第41回村山市少年少女剣道大会  
楯岡剣道スポーツ少年団

<http://www.city.murayama.lg.jp>

携帯からはコチラ→



2017

vol. 93

2017年4月15日

発行

3月  
定例会

# 8078万円

## ピック・パラリンピックキャンプ誘致

**平** 成29年第1回定例会は2月28日から3月17日までの会期で開催され、新年度予算などを審議しました。

一般会計では、楯岡小学校改築事業、鶴ヶ町宅地造成関連整備事業など129億3千万円(対前年比4.8%増)となりました。

また、8件の特別会計では、国民健康保険給付費や介護利用サービスの増加・水道料金の値下げなど、83億5千78万円(対前年比2.2%減)となりました。

新年度予算のほか、条例の一部改正など19件、補正予算7件が提案され、新年度予算9件は予算特別委員会に付託し、全議案全会一致で可決し閉会しました。



楯岡小学校の完成予定図

### 条例等

○村山市小規模企業振興基本条例の制定

小規模企業者の経営基盤の強化や事業の持続的な成長及び発展を図り地域経済の活性化や市民生活の向上に寄与することを目的とするもの。

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

法律の一部改正に伴い条文の整理を行うもの。

○市債管理基金条例の一部を改正する条例

防災行政無線等の償還の財源に充てるために行うもの。

○市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正に伴うもの。

○児童館条例の一部を改正する条例

市児童館の一部を民営化に伴うもの。

○ふれあいセンター条例の一部を改正する条例

大高根ふれあいセンターを譲渡したために行うもの。

○水道事業給水条例の一部を改正する条例

水道料金の引き下げを行い、定住促進を図り水道事業経営の安定性を確保するために行うもの。

○固定資産評価審査委員会委員の再任

太田 健一氏(楯岡)

平成29年度当初予算

# 予算総額212億

## 水道料金値下げ！ 東京オリンピック



4月に開園するふたば袖崎保育園



駅西周辺へ無料買物バス運行が決定

### 新年度の主な事業

○楯岡小学校改築事業	6億7740万円
○東京オリンピック・パラリンピック キャンプ事業	2953万円
○湯舟沢五十沢林道整備事業	9422万円
○鶴ヶ町宅地造成関連整備事業	1億450万円
○公共施設等長寿命化改修事業	2190万円
○消防署車両整備事業	1億1000万円
○買い物バス実証運行事業	1405万円
○新保育施設整備事業	1億5618万円
○新生児聴覚検査事業	51万円
○村山市夢応援奨学金事業	600万円

### ポイント

- 楯岡小学校改築工事が平成30年度まで続きます。
- 金メダルを目指しているブルガリア共和国の新体操ローズキャンプが6月に実施され、五輪まで4回開催されます。
- 袖崎・大高根児童センターが4月よりふたば保育園になりました。
- 買い物バス実証運行事業として新たに戸沢地区から駅西まで運行されます。

# 平成29年 予算特別委員会



中里 芳之  
予算特別委員長

予算委員会に付託された議案は、新年度一般会計予算1件と国民健康保険などの特別会計予算8件です。

質疑を通告した委員が、本会議場において、所属する委員会の所管以外の予算について質疑を行いました。

質疑では、(農業) 担い手創出推進事業、ふるさと応援寄付金事業、敬老祝品、除雪委託料、空き家等家財撤去処分補助金、農道除雪補助金、夢応援奨学金、測量設計委託料(バラ回廊)、「あんばんばい・いい家」設計補助金などについて、当局との議論が行われました。

その後、総務文教と産業厚生との2つの分科会に分担し慎重に審査を行いました。

最終日の本会議場における予算特別委員会では、両委員長に対する質疑や、予算に対する討論も無く、全会一致で可決しました。

## 活かせ！議員の指摘

### 総務文教分科会

- ふるさと納税は重要だが、納税本来の意味が損なわれているとの懸念が示されたが重要な財源でもあり、市の紹介や農家収入の向上にもつながるので、より一層のPRを要望する。
- 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンペーン地誘致、ブルガリア新体操チーム合宿、スポーツ国際交流員の配置などの事業が計画されており、万全な体制で実施されることを要望する。
- 市営バスや買い物バスは大切な交通手段であるが、市内全域の市民が同等の負担で同等のサービスを受けられるよう要望する。
- むらやま夢応援奨学金制度については、応募時期や支給などの内容を検討し、実用性の高い制度になるよう要望する。
- 水道料金の値下げは評価するが、将来的な見通しに留意するよう要望する。
- 公債比率が毎年低下していることは評価するが、実質公債比率が高い水準にあり、厳しい運営が求められている。今後の展開においては借金を増やさない財政運営を要望する。
- あんばんばい家コンテストの入賞作品は、奇抜な設計が多く、雪国にふさわしいものか心配がある。
- 福岡小学校の改築については、将来的にグラウンドなどの施設も順次改修を要望する。

### 産業厚生分科会

- 新たな制度での農業委員などの募集に関し、地域のバランスや若手女性農業者に配慮した応募、推薦になるよう要望する。
- 農家の耕作意欲を失わせないように、有害鳥獣に対する市の計画や市独自の取り組みで、共通認識を持てるような施策を要望する。
- 除雪オペレーター確保にむけ、補償制度などの支援体制を評価するとともに、今後も地域の実態、実情に応じた効率的な除雪を要望する。
- 「まるごと日本」からは撤退するが、台東区の空き家を利用した店舗事業には、販路拡大や農工商の連携など大いに期待が持て、事業の実現を望む。
- 新生児聴覚検査の実施を評価するとともに、母子手帳の交付から出生届、児童手当までの手続きを効率的に、かつ簡素化を望む。
- 認知症対策として、家族や市民がサポートできる体制構築を望む。
- 道路は街の環境、再生に最も重要なものであり、事業を進める上で用地買収、県との連携など着実に遂行されるよう要望する。
- 東沢公園は観光地の拠点として期待される。通年型の公園開放や施設のバリアフリー化、環境に配慮した公園造りを要望する。

# ここが聞きたい 一般質問

## Q & A

本定例会の一般質問は  
3月2日・3日に8人の議員が行いました。  
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

※一般質問のQ & Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



### 観光交流人口増で街に活力を

長南 誠 議員

**Q** 若者、子育て世代に向けた施策を行っているが、人口減少は進み将来を案ずる人もいる。払拭するには街に活気を戻し、元気と自信を持たせることと考える。観光文化による交流人口拡大が最良策と考えるが。

**A** ①観光スポットのエリア化 ②365日のキャンペーン ③観光インフラ整備が大半である。観光PR不足は否めない。事業も前年踏襲型で脱却は困難。観光スポットの新規開発も進むと思う。観光は人口減少対策の一施策で今後につなげていく。

**Q** 観光地を廻る乗り物、体験観光について伺う。

**A** 観光スポットを廻る低料金乗り物商品を検討する。ワンコインタクシーは10月ま



居合体験が望まれる居合振武館

で延長する。居合体験用に刀、道衣を30組準備し、体験観光に備えた。

**Q** ブルガリアとのホストタウンを契機に、友好都市締結してはどうか。新体操選手団が6月に来市するが学校の対応を伺う。

**A** 締結する予定。インターナショナルな青少年の育成には必要と考える。選手団の公開練習会に参加しやすい体制を整え応援していたら、子どもと話す場を設定したい。



## 空き家を、理想的な子育て環境へ

高橋菜穂子 議員

**Q** 河西地区の買い物弱者への対応を問う。

**A** 基礎的な調査段階で、今後対策を考えていきたい。戸沢、駅西の買い物バスの運行を考えている。

**Q** 市内の空き家の実態はどうか。空き家をアパートがない地域の賃貸物件として、また子育て世帯に使用してもらえような施策を考えてはどうか。

**A** 平成28年の調査では市内に約390軒と確認している。物置として使う、いずれ帰るといった理由で家財道具が残ったまま放置される空き家が多い状況で、家財の撤去への補助を考えている。

**Q** 仮称バラ回廊ロードは、美しい景色と調和した道路となるように検討を重ねても

らいたい。

**A** 駅西開発と合わせ、将来を見据え、まずは十分な幅員を確保した道路にしたい。

**Q** 鶴ヶ町西線の延長と街づくりはどのような計画か。

**A** 村山産業高校まで、さらに居合神社までのアクセス道路として考えるが、宅地開発や、商業地域としての利用も視野に入れて考えている。



建設中の村山IC付近から望む甑岳



## 米政策の見直しと各土地改良区で行っている基盤整備事業について

結城 正 議員

**Q** 政府は「平成30年度から、行政による生産量目標の配分に頼らずとも、国が策定する需給見直しなどを踏まえつつ生産者や集荷業者・団体が中心になって需要に応じた生産に取り組む」との方向性を示しているが、市としてどう対応して行くのか。

(1)これまでの地域農業再生協議会の機能を引き続き發揮していく必要があると考えるが市としてどう考えているのか。

(2)米政策の見直しの具体的な仕組みや必要な関連施策などは、明らかにされているのか。

**A** (1)地域農業再生協議会については、今まで通り存続・機能させていく。生産数量についても、いままでの数量と大幅に違わな



経営体育成基盤整備事業の工事が終了した西郷名取地区

いようにしたい。

(2)これまでの施策で廃止されるものもあるが、引き継ぐものもある。生産者の方へなるべく早く明らかにする。

**Q** 各土地改良区で行っている経営体育成基盤整備事業につい

て、事業の現状と進捗状況、市としての協力体制と内容は、どうなっているのか。

**A** 事業が進んでいる所、これからの所もあるが、市として力を入れ進めていく。



## 公共施設の再編統廃合について 「村山一味」を地域ブランドに

菊池 貞好 議員

**Q** 本市の限られた財源の中で、今後公共施設の建て替えや改修費だけでなく、維持管理や施設運営の費用を確保していく必要があると考えられるが、どの様に進めるのか。

**A** 10年間の期間で村山市公共施設等総合管理計画が策定されたが、この中で公共施設の複合化統廃合によって総量管理して施設の方針を明確に位置づけていく。この計画では施設の基本方針を定めたもので、各施設の方針計画については今後個別に検討を進めていく。本格的な検討は来年度から進める。

**Q** 村山一味という唐辛子の開発事業が推進されている。この唐辛子を地域ブランドに育て村山の町おこしにつなげたらどうか。

**A** 村山市ではそばやバラに特化した商品開発を考えてやって来たが、なかなか商品化までたどり着いてない。今、村山市地域雇用創造推進協議会で昨年より村山一味の商品

化にむけて活動している。市民の雇用創造のテーマを持って唐辛子のレシピ作成までの作業をやっている。後は民間の力でどこまで地域ブランドに育て上げられるか期待している。



地域ブランド「村山一味」



## 小・中学校の給食費の無償化を

川田 律子 議員

**Q** 子どもの貧困対策として給食費の無償化や18才まで医療費の無料化は、全国的な流れになっており、県内でも表明する自治体が増えている。本市でも導入すべきと考えるが、①小・中学校の給食費を無料にする考え

は、②18才までの医療費について市長は前向きに検討すると答弁していたが、その答えは③学童保育利用料の負担軽減について。

**A** ①全国的な流れで考えると、今のところ無料化は考えていない。給食施設の老朽化に伴う問題などが出てきており、勘案しながら今後持ち越したい。②国のペナルティがなくなったらと考えていたが、1千200万円位かかるのに140万円しかなく頭を痛めている。

③低所得への半額助成から全額助成に、多子世帯は半額になる。県の方で決まったら実施する。

**Q** 4月から始まる要支援1・2の軽度者への日常生活支援総合事業移行について、周知方法と今後の認定

方針を聞く。**A** 要支援1・2と認定されている人で訪問・通所の人は200人市報、民生委員、ケアマネージャーを通して全員に周知している。新年度から必要な人には現行通りしていく。



要支援1・2の人も通うデイサービス



## 市内で活かしきれしていない エネルギーの活用を

菊池大二郎 議員

**Q** クアハウス基点の源泉量の内、不使用の量と使用後の排湯量はどの程度あるか。

**A** 源泉から毎分1千ℓ引き揚げられ、内350ℓ程度使用可能。また、毎分500ℓ程度の排湯がある。

**Q** 活用されていないこれらのエネルギーを利用した本市独自の温室栽培を実現できないか。

**A** 投資に対する採算がとれるかが課題だが通年での農作物栽培による農家所得の向上、観光誘客に可能性がある。調査、研究を進め、前向きに検討したい。

**Q** 右検討につき、ブランド力をつけつつある村山産業高校との連携も提案。

**Q** 毎年のさくらんぼ居合道大会に併せ



湯野沢地区にある南郷源泉施設

た青少年・市民参加の「居合まつり」の開催や夢のある「居合映画」の制作を目指しては。

**A** 大変面白い発想で大事にしたい。  
**Q** 昨年末に行政委員に関する報道があったが数ヶ月放置され

ている。市の方針が明確であればなおさら、早急に対応すべきでは。

**A** 内部で相談し、対応を検討したい。  
**Q** 制度自体をより明確にし、なり手不足や諸問題を解消できるよう強く要望。



## 就学援助入学準備金の 入学前支給を

中里芳之 議員

**Q** 国は新年度予算で、要保護の就学援助費のうち、新入学児童生徒の入学準備費用の補助単価を2倍に引き上げた。準要保護世帯の入学準備金についても単価改定を適用させるべきではないか。

**A** 国の単価引き上げに沿ってやっていく。

**Q** 入学準備金の入学前支給が広がっており、南陽市はすでにおり、天童市や鶴岡市も実施予定だ。村山市も30年度から実施すべきではないか。

**A** 趣旨は非常に理解できる。研究させていたただく。

**Q** 「就学援助のお知らせ」に、「生活保護基準を基に算定」とあるが、一般の方にはわかりづらい。モデルケースや実際に該当



葉山中の卒業式

した例を示すべきではないか。公表は年明けになる。

**A** 研究していく。  
**Q** 国保の県単位化（共同化）まであと1年。共同化で村山市の国保税はどうなるか。

**A** 現在シミュレーションしているが、  
**Q** 国保共同化においても一般会計繰り入れの努力を継続し国保税の抑制を。  
**A** 繰入は原則しないが、状況による。





## 産業振興にスキル人材の活用を

海老名幸司 議員

**Q** 6次産業化など産業の振興は生業として成り立つものに育成していくことにあると考える。しかし、従来の行政能力には限界がある。そこで、目的達成のためには市場競争の前線で活躍し、豊富な知識、経験を有する内外のスキル人材を活用すべきではないか？

**A** 現在、公社とある団体の関係について施設の活用内容、業務内容、雇用などについて様々な角度から検討しているが、まだ結論にはいたっていない状況にある。

現在、公社とある団体の関係について

**Q** 現在、期間を一年間延長して指定管理者制度を検討中であるが、この制度は本市のような過疎地域には適わない面もある。この問題は本市の行財政運営能力が試されている。

**A** 6次産業化などは大変難しいと考えられている。今後6次産業化などには地道に取り組んでいくがその一環として検討していきたい。



6次産業化に向けて

## ブルガリア合宿

ブルガリア共和国新体操協会のローズキャンプが、6月14日から2週間にわたり実施されます。昨年ホストタウン決定に伴い合宿を行うものです。ブルガリア新体操競技はオリンピック・世界選手権で常に上位に入り、前回オリンピックでは銅メダルになっており、東京オリンピックでは金メダルを目指しています。

合宿は毎年行われオリンピックまで続きます。この合宿を契機としてブルガリア共和国との友好を深めていきたいものです。市民みんなで大歓迎し是非金メダルを取れるよう応援しましょう。



## 他市町との研修

天童市議会・河北町議会

議長、副議長、議会運営委員会、各常任委員会の正副委員長が出席し、1月25日河北町議会、1月28日天童市議会と交流会を開催した。

の話し合いの中で、傷病後の高齢者住宅の建設要望された。文教厚生委員会検討始めた。

### ●天童市との交流会

各市の委員長から常任委員会の報告があり、その中で、人口減少対策については、村山市では小住宅団地造成、子育てのための施策、学校教育関係に力を入れていくが定住に結びつかない。ふるさと納税については天童市は昨年度より大幅に減る予定とのことであった。

### ●河北町との交流会

・谷地高校生とまちづくり懇談会をワークショップ形式で行った。議員間討議で生かしていきたい。

・議会報告会を場所を変え実施した。新鮮であり要望が多く出た。議論内容をまとめ、町民の声を核に執行部に対し議会の要望とした。

・村山市では今回からテーマを設定したところ今までと違う市民の参加があった。

・地方創生関連の補正予算が提案された。特別委員会を設置し取り組んでいる。

・地域包括ケアシステム構築にむけ、病院と

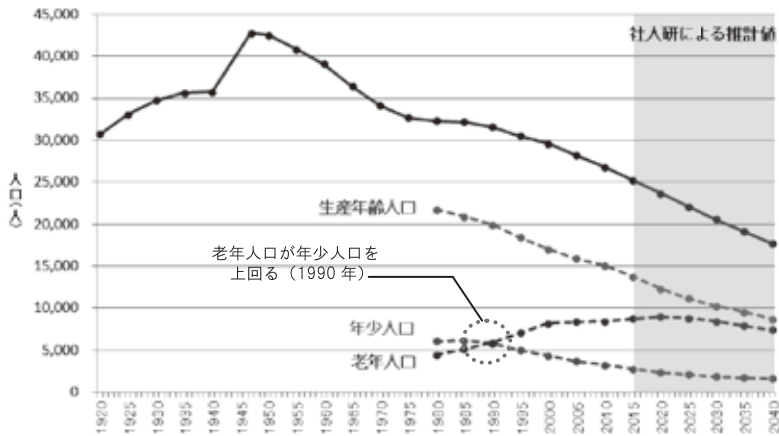
両市若者の結婚については同じ悩みを持ち、今後が心配される問題であった。街中心地は賑わいがあるが、郡部は過疎化が進み少子高齢化が問題となっている。婚活事業を本格的に取り組み、若者の定住を図り少子化を解決しなければとの結論であった。

# 村山市の創生に向けて

## 地方創生とは？

各地域・地方が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な魅力あふれる地方のあり方を築くことです。地方から東京圏への人口流出に歯止めをかけ、「東京一極集中」を是正することです。

年齢3区分別人口の推移（村山市）



出典：2010年までは国勢調査結果、2015年以降は国立社会保障人口問題研究所の推計

全国的に急激な人口減少の進行により、地域活力の低下や自治体の消滅が危惧されています。村山市では、村山市まち・ひと・しごと「人口ビジョン」及び「総合戦略」における各事業について、調査検証を行い村山市の創生に向けた政策提言を行うことを目的に、平成28年6月に地方創生対策特別委員会を設置しました。

村山市の人口は？

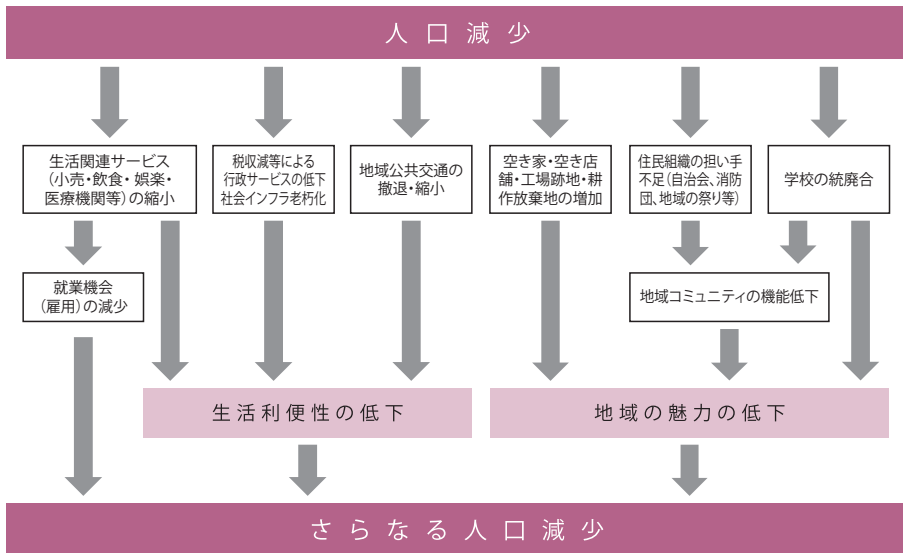
人口は、昭和22年の4万2千777人をピークとして減少が続いています。出生数より死亡数が多い自然減に加え、転入数より転出数が多い社会減によって、生産年齢人口が少なくなります。

人口減少で何が困る？

人口減少は、税収減による行政サービスの低下や、経済規模の縮小などを引き起こし、

生活利便性の低下や地域の魅力の低下へとつながります。そのため、村山市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、「若者の定住促進」を重点プロジェクトとしています。

人口減少が地方のまち・生活に与える影響



資料）国土交通省

人口減少の悪循環のイメージ

平成29年度  
地方創生推進交付金事業

- 【定住・移住促進事業】**
- 「ものづくり」企業のビジネスマッチング・企業ガイドブック作成
  - コワーキングスペースの設置運営委託・民間事業計画支援事業
  - おためし移住事業
  - 村山の「あんばい・いい家」対象設計コンペ・設計活用推進事業
  - 空き家の調査委託と家財撤去処分補助金
- 【しごと創生人材育成確保事業】**
- 担い手創造推進協議会事業（就農支援／法人化支援／婚活事業等）
  - 産直推進事業
  - 6次産業化人材育成事業
- 中間報告**
- 人口の推移や現在まで行ってきた各事業を検証した結果、村山市が持続的に発展していくためには、地場産業の振興が最重要であると考え、商業・工業・農業を含む産業を中心として、調査を継続していくこととします。

# 百問は一見にしかず!!

## よりよい行政のための 視察 レポート

産業厚生常任委員会  
視察 2月15日

羽根田医院敷地内に  
あるNPO法人「ベテ  
スタ」と、「まなハウス」  
を視察しました。ベテ  
スタは、地域に密着し  
た子どもから高齢者ま  
での健康運動施設です。

介護が必要な人・生活  
習慣病の人・病院でリ  
ハビリを終えたが続け  
たい人・子どもの体力  
が気がかりな人などが  
生き生きと生活を送る  
ための手伝いをする施  
設です。無理をかけな



まなハウスの共有スペース

い運動、内容を変え安  
心して体を動かせる施  
設になっています。ま  
たベテスタキッズは5  
才までの乳幼児の一時  
預かり事業、小学6年  
生までの病児保育事業  
をやっています。まな

ハウスはアパート形式  
を取り入れた、要支援  
程度の高齢者が入居で  
きる施設です。また、  
市内の雪捨て場の基点  
地区、楯岡向原緑地公  
園を視察しました。今  
年は雪が多いためかい  
つもより多い雪の量で  
ありました。



ベテスタでの研修

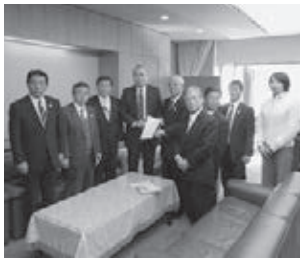
市政・公明クラブ  
研修 1月26日、27日

地元国会議員、総務  
省、財務省、国交省を  
市長も同行し要望活動  
を行いました。特別交  
付税の確保、東北中央  
自動車道の建設促進早  
期供用開始について要  
望しました。

総務省佐藤事務次官  
には大雪でさくらんぼ  
ハウスの倒壊、除雪費  
などの特別交付税、自

民党参議院幹事長吉田  
議員には高速道路の早  
期完成供用開始につい  
て要望書を出しました。

翌日は参議院会館会  
議室で内閣官房参事官  
羽生氏より、東京オリ  
ンピック・パラリンピ  
ックホストタウンにつ  
いて講義を受けました。  
村山市はホストタウン  
に決定しており、6月  
にはブルガリア共和国  
の新体操が合宿するた  
め、有意義な研修とな  
りました。ホストタウ  
ンは競技のみの合宿で  
なく、選手を通じた村  
山市民の交流が最も重  
要で、友好都市を目指  
してほしいとのこと  
がありました。市民に向  
け周知を徹底して老若  
男女がブルガリア新体  
操を歓迎したいもので  
す。



佐藤事務次官へ要望

### 地方創生対策特別委員会

行政視察 2月6日～7日

八千葉県柏市V  
ファシリテーター  
育成講座

同市は、転出入が多  
く、町内会加入率が低  
下しており、老人の孤  
立化などの人間関係の  
希薄化という課題があ  
ります。(株)ヤマハによ  
るドラムサークルとい  
う手法で住民のコミュ  
ニケーションを再構築  
するために、指導者と  
なるファシリテーター  
を養成するものです。  
音楽が、緊張をほぐし  
てくれるため、初めて  
会う人とも打ち解けら  
れます。

茨城県つくば市V  
みずほの村市場

農産物直売所として  
独自の運営システムで  
生産者の高所得を実現  
しています。商品とな  
る野菜を高品質にして  
いくために、生産者の  
努力と経営者としての  
資質を磨くことを理念  
としています。



みずほの村市場

茨城県行方市V  
なめかたファーマーズ  
ヴィレッジ

行方市は、さつまい  
もの産地であり、JA  
と民間企業の連携によ  
り廃校となった小学校  
跡場にさつまいもの  
テーマパークとして  
2015年にオープン  
しました。  
大学いもの国内販売  
シェア8割を有すると  
いう白ハト工業の加工  
場は見学可能になって  
います。若者の雇用の  
場となり、就農者の増  
加が期待できます。

# 市民の声



矢作 慎太郎 さん (袖崎)

花の魅力に魅せられ、5年前に就農しました。昨年、先輩農家より推薦があり『村山市農業士会』に加入しました。加入後、先進農



トルコキキョウ栽培風景

家と改めて関わると、その理念思想に感銘を受け、自分も早く近づきたいと感じました。そのことからさらに自分も日々研究を重ね、良質の切り花を安定して生産すべく一歩邁進致します。

地域活動では、袖崎地区の冬の風物詩の「袖崎洗心座」に役者として参加しました。舞台演出から台本、音響と団員全員の協力なくしては出来ない「作品」のため人



洗心座公演での一場面

の結びつきの素晴らしさを改めて感じました。地域を活性化しようと始まった洗心座も20年を越え先駆者の思いを受け若者が脚本作りから奔走し継続しています。本当に賞賛し頭が下がる思いです。それに触発し、これから私も可能な範囲で地域活動に貢献し寄与したいと考えています。



洗心座公演の出演者

## 〈表紙写真〉

市内の小学生、中学生からなる楯岡剣道スポーツ少年団です。村山市武道館で週2回の練習を行っています。

生涯続けられるように「継続は力」  
「<sup>コツキ</sup>克己」自分に打ち勝つことをかけ、感謝の心もち、堂々とした剣道ができるように頑張っています。



## 議会報告会のご案内

### 1、平成29年4月25日(火) 午後7時より

- 大倉地域市民センター
- 大高根地域市民センター

### 2、平成29年4月26日(水) 午後7時より

- 袖崎地域市民センター
- 戸沢地域市民センター

テーマ 「まちづくり協議会」について

皆様！多数の参加をお待ちしております。



委員 長  
副委員 長  
委員

議会だより編集委員会

大山 正弘  
川田 律子  
長南 誠  
結城 正  
石澤 祐一  
高橋菜穂子  
菊池大二郎

## 議会のながれ (特別委員会) とは

特別委員会は、特に重要な案件や、あるいは2以上の常任委員会にまたがる案件の場合設置される。設置は条例に基づいて設けるもので、委員会条例中に特別委員会についての規定がなされている。なお、付託された案件の審査が終わり、本会議で議決されれば特別委員会は消滅するものであり、また、議員の任期満了の場合は自動消滅するとされている。



みんなの知識